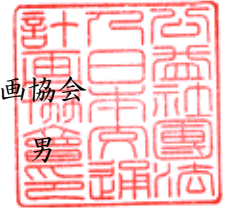


令和7年7月吉日

各 位

公益社団法人 日本交通計画協会

代表理事 石川 次



## 北欧における公共交通調査団のご案内

拝啓 時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

日頃より当協会の事業にご支援ご協力を賜り誠にありがとうございます。

当協会では、多様な都市内公共交通の普及・整備推進に尽力しており、特に、都市内の路面公共交通の有効な手法のひとつとして、LRTシステムに着目し、調査研究を進めております。これまで、我が国におけるこれらの交通施設整備のための諸方策研究の基礎となったのが、海外諸国における先進事例の調査であり、ハード・ソフト両面の事例や分析結果を活用して参りました。

諸外国では、過度に自動車に依存した都市整備の問題点を早くから認識し、都市の環境問題や、交通弱者を含む人々の移動手段の確保、都市の活性化などへの対応策として、面的な歩行空間の確保、自転車利用環境の整備などとあわせ、LRT、BRTなど多様な交通モードの活用について早くから試行錯誤を重ね、戦略的な総合交通施策の推進を実行しています。

我が国でも、人口減少、更なる高齢化への対応、都市の低炭素化の推進は喫緊の課題であり、それらの対応方策としてのコンパクト・プラス・ネットワークの推進のため、海外諸都市の実情から学ぶべき事は依然多いと考え、この度、フィンランド・デンマーク（ヘルシンキ、タンペレ、コペンハーゲン、オーデンセ）におけるLRT導入都市への視察・調査を企画いたしました。

今回訪問する各都市では、LRTの延伸・新設を中心とした公共交通ネットワーク拡充が進んでいます。フィンランドでは、「Maas」が生まれた都市として知られるヘルシンキにおいて、沿線人口の増加にともないバス路線のLRT転換を行った路線を視察します。「メタバース」を活用したまちづくりに取り組むタンペレでは、郊外の工業団地と市街地とを結ぶLRT新線の様子を視察します。デンマークでは、コペンハーゲンの都市のスプロール化を回避するために定められた「フィンガープラン」に基づき整備されている公共交通、歩行者のネットワーク整備の取組について視察を行います。オーデンセでは、郊外地域の開発等を目的にLRT整備が行われている事例について、近年開業した新線と、延伸計画のある区間について視察を行います。

都市交通計画、公共交通に携わる関係者にとって有意義かつ有益な内容であると存じます。関係の皆様方の積極的なご参加を期待し、ご案内申し上げます。

敬 具

# 北欧における公共交通調査団

～路面公共交通を中心に～

2025年10月18日(土)～10月26日(日) [7泊9日]



ヘルシンキ/JTPA 撮影

**JTPA**

視察企画：公益社団法人日本交通計画協会  
〒113-0033 東京都文京区本郷3丁目23番1号  
TEL: 03-3816-1791 (担当：曾根 真吾・鈴木 瑛)



心に届く旅

**阪急交通社**

Direct to your heart

旅行企画・実施：株式会社阪急交通社

〒105-0022 東京都港区海岸1丁目16番1号 ニューピア竹芝サウスタワー9階  
TEL: 03-6745-7311 (担当：平尾 総一郎・山口 遥香)



コペンハーゲン (出典：阪急交通社 HP)





※時刻の表記は現地時間（東京発着の時刻は日本時間）です  
 ※航空および各種交通機関の都合により止むを得ず日程が一部変更になる場合がありますので、予めご了承ください。  
 航空会社コード：FY=フィン・エアー  
 食事：○→食事あり      ×→食事なし      機内→機内食



## 視察のポイント

今回の視察では、公共交通ネットワークを拡充するなかで L R T の新設や延伸の取り組みが進んでいる北欧地域から、フィンランドのヘルシンキとタンペレ、デンマークのコペンハーゲンとオーデンセを巡ります。

訪問予定の各都市では LRT の整備が進んでおり、2020 年代以降に開業したばかりの新線や、各線で計画されている段階的な延伸工事の様子を視察できます。

さらに、バスの自動運転やメタバスの活用といった新技術を活用したまちづくりや、まちづくり DX に取り込むうごきも進んでいます。

### ◆ ヘルシンキ

Helsinki



JTPA 撮影

ヘルシンキはフィンランドの首都であり、人口約 65 万人を擁する同国最大の都市です。都市圏人口は 100 万人規模に達し、ヨーロッパ最北の大都市とも呼ばれます。

路面電車は 11 路線があり、2023 年に新規開業した 15 号線は、2000 年代初めにバス路線として開業以降、沿線人口が増加し、渋滞などの社会問題も慢性化したことから、2023 年に LRT に転換された路線です。

また、ヘルシンキは「MaaS」が生まれた都市としても知られており、現在でも公共交通データのオープン化が義務付けられ多数のアプリが展開されています。

### ◆ タンペレ

Tampere

ヘルシンキから北に約 160km に位置する人口約 20 万人のフィンランド第 3 の都市で、画家のトーベ・ヤンソンの作品を所蔵した「ムーミン美術館」があり、日本人観光客も多く訪れる都市です。

スマートフォンの登場以前は携帯電話端末の世界最大メーカーであった Nokia 本社を中心とした工業が集積した地区と、中心市街地とを結ぶ新設路線として、2021 年に LRT が開業しました。

また、人々が視覚的に政策効果を感じ、また政策立案に参画できる仮想空間（メタバス）によるまちづくりに取り組んでいます。



Tampere Tramway Ltd HP

### ◆ コペンハーゲン

Copenhagen



Capital City Light Rail HP

コペンハーゲンはデンマークの首都であり、人口約 80 万人を擁する同国最大の都市です。

都市計画行政の基礎となっている「フィンガープラン 2007」では、市域を掌に、郊外に向かう 5 つの鉄道を 5 つの指に例え、この 5 つの軸を中心に都市開発を行い、無秩序なスプロール化を回避する施策が採られています。この市街地の外縁付近で“5 つの指”を環状に結ぶ LRT 整備計画が進行中で、2025 年の部分開業を目指し現在試運転が行われています。

また、ウォーターフロント地区で進む再開発では、水辺や建物の屋上庭園を活用した歩行者空間が整備されています。

### ◆ オーデンセ

Odense

オーデンセは人口約 20 万人のデンマーク第 3 の都市で、酪農や農業が盛んな地域です。

モンク・モーセ公園を起点に、オーデンセ川の水辺を活用したウォーカブルの取り組みが進んでいます。

また、郊外地域の都市開発や自動車混雑の緩和を目的として、2023 年に LRT が新設されました。2023 年に開業した区間は、路線計画の「第 1 段階」とされており、「第 2 段階」として、2 つの支線の建設が計画されており、2032 年の開業に向けてプロジェクトが進行しています。



Odense Letbane HP



## ご旅行詳細

■コース名：『北欧における公共交通調査団』

■旅行期間：2025年10月18日（土）～10月26日（日） 7泊9日

■旅行代金（お一人様）：798,000円（2名1室利用（ツイン利用））

※燃油サーチャージ、各都市空港税、国際観光旅客税等（93,450円（7月時点、変動の場合あり））が別途必要となります。

※シングルルームをご希望の方は、別途お一人部屋追加代金がかかります。金額は時価になりますのでお問合せください。

（追加目安：68,000円、シングルルームが確保できた場合のみ適用され、満室の場合はご案内できません。）

※本コースは男女別相部屋をお受けいたします。相部屋希望で、他に相部屋希望の方がいらっしゃらないなど部屋をお一人で利用される場合は、一人部屋追加代金が発生します。

※ビジネスクラスご利用の場合には、別途ビジネスクラス追加料金がかかります。金額は時価になりますので、お問合せ下さい。

（追加目安：1,000,000円（※7/17時点）（ビジネスクラスが確保できた場合のみ適用され、満席の場合はご案内できません。））

※ご集合場所までの交通手配・前泊等の手配が必要な場合はお申し込みの際にご相談ください。

■キャンセル料：所定の取消料がかかります。

①旅行開始日の前日から起算してさかのぼって30日に当たる日より前：旅行代金の10%

②旅行開始日の前日から起算してさかのぼって30日に当たる日以降[③及び④を除く]：旅行代金の20%

③旅行開始日の前々日以降[④を除く]：旅行代金の50%

④旅行開始日後又は無連絡不参加の場合：旅行代金の100%

■訪問都市：ヘルシンキ、タンペレ、コペンハーゲン、オーデンセ

■申込締切日：8月18日（月）

■最少催行人員：10名

■食事条件：朝食7回、昼食0回、夕食0回（機内食を除く）

■日本発着時利用予定航空会社：（往復）フィン・エアー

■利用予定ホテル：ORIGINAL SOKOS PRESIDENTTI（ヘルシンキ）

Comfort Hotel Vesterbro（コペンハーゲン）

■添乗員：同行します。

■申込方法：申込希望の方は上記の「申込締切日」までに電話にてご連絡ください。

（阪急交通社 TEL：03-6745-7311/山口・平尾まで）

「お申込のご案内」などの書類をお送りいたしますので、

そちらに同封の申込書を郵送にて8月25日（月）着までにお申し込みください。

|              |                                                                                                                                                                                                                                                                |
|--------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 旅行代金に含まれるもの  | ①航空運賃：日程表に記載された区間（エコノミークラス）<br>②宿泊代金：ホテル：ツインルーム（バスタブは確約できません）<br>③食事代金：日程表に明記の食事代金（朝7回、昼0回、夕0回、この回数に機内食は含まれません）<br>④バス代金：行程に記載した送迎バス料金<br>⑤団体行動中の税金・チップ ⑥公式訪問時通訳費用 ⑦宿泊先滞在税 ⑧添乗員費用<br>※上記代金はお客様の都合により、一部利用されなくても払い戻しいたしません。                                     |
| 旅行代金に含まれないもの | 上記以外は旅行代金に含まれませんが、参加に当たって通常必要となる費用を例示します。<br>①燃油サーチャージ・国内空港施設利用料・保安サービス料・国際観光旅客税・現地空港税 等<br>②出発・帰国時の日本国内の移動費用<br>③個人的に係る諸経費（飲物代、クリーニング代、郵便代、電話代など）④手荷物超過料金 ⑤傷害、疾病に関する医療費等<br>⑥任意の海外旅行傷害保険料 ⑦1人部屋ご利用追加代金 ⑧ビジネスクラスアップグレード代金<br>⑨現地交通費：公共交通機関にての移動部分 ⇒ 現地に各自お支払い。 |

■旅券・査証について：

(1)旅券（パスポート）：この旅行の旅券有効期間が出国予定日から起算して3ヵ月以上の残存期間のある旅券が必要です。

(2)査証（ビザ）：日本国籍の方は不要です。現在お持ちの旅券が今回の旅行に有効かどうかの確認、旅券申請はお客様の責任で行ってください。（日本国籍以外の方は自国・渡航先国の領事館、入国管理事務所にお問合せください。）

お客様の個人情報はお客様との連絡のために利用させていただくほか、お客様がお申込みいただく本イベントにおいて運送・宿泊機関等の提供するサービスの手配及び受領のための手続きに必要な範囲で利用させていただきます。運輸・宿泊機関などへの個人情報の提供について本書のご提出にて同意いただいたものとみなします。  
なお、当社「個人情報保護方針」は <https://www.hankyu-travel.com/yakkan/privacy.php> をご参照下さい。

旅行企画・実施

阪急交通社 東京団体支店

観光庁長官登録旅行業 第1847号  
総合旅行業務取扱管理者：林 和秀

TEL：03-6745-7311 FAX：03-6685-3732

営業時間09：30～17：30 土日祝休み

担当：平尾 総一郎・山口 遥香

〒105-0022 東京都港区海岸 1-16-1 ニューピア竹芝サウスタワー9階  
総合旅行業務取扱管理者とはお客様の旅行を取り扱う取引に関する責任者です。この契約に関し担当者からの説明にご不明な点があれば、総合旅行業務取扱管理者にお問合せください。